



にっしょう 日商だより


☆第84号☆
令和2年2月

■■■この「日商だより」は、私たちと何かのご縁があった方々に、差し上げている通信誌です。■■■

◆食べれる猫◆



2020年、いまだ雪の姿を見ることもない
ぽかぽか陽気。

にゃんこもコタツならぬ窓際で丸くなる。
そんなにゃんこを眺めながら思わず創作 ⇒
たべられる猫の作り方 

★材 料★

大根: 作りたい大きさだけ

醤油またはポン酢など: 茶毛の量だけ

★つくりかた★

- ①大根をおろして絞る
- ②好きな形に形成
- ③茶毛を綿棒でトントン色付け

お鍋の薬味に、じゃこやなめ茸のせて食すもよし。

サービス部 相馬



◆「良い会社」の経営実践を学ぶ◆

1月16日に、三重県中小企業家同友会・北勢支部1月例会「良い会社」の経営実践を学ぶシリーズに参加させて頂きました。今回、工場見学も兼ねて、多度に工場のあるエイベックス(株)様の会議室で行われました。

売上70億・従業員数400名・国内外から年間4000名ほど会社見学に訪れる工場は、大変きれいでインカムが多数そろえてありました。多度工場では、240名が働いており、自動車関連部品を精密切削/研削加工で作成し、メーカーからの表彰状が多数飾られてありました。

講師をして頂いた、エイベックス(株)代表取締役会長の加藤明彦氏は、愛知同友会で長年活動後、代表理事・会長も務められており、同友会で貪欲に学び、学んだことを素直に自社で実践。経済環境や競合会社という外的要因に左右されない「克ち進む経営」のあるべき姿として描き、自社の強みを追求。社員の成長こそ企業の発展と位置づけ、社員の潜在能力が発揮される社風作りにも熱心に取り組まれています。

同友会で学んだ「人を大切にする経営」を実践していたら、会社が大きくなったと話され「100年継続企業・一生働ける会社づくり」を目指していくと締めくくられました。

日商器材でも、人を大切にする会社・良い会社を目指して頑張っていきたいと思えます。

代表取締役 後藤 渉

【発行者プロフィール】

日商器材株式会社 代表取締役 後藤 渉 (ごとう わたる)

◆生年月日:昭和51年5月6日生まれ ◆出身地:三重県桑名市

◆経歴:精義小学校→陵成中学校→川越高校→中京大学経済学部
→キヤノンマーケティングジャパン(株)(旧・キヤノン販売(株))→日商器材(株)

◆趣味:写真 主に一眼レフで撮る写真ですが動画も好きです。



後藤 渉

【発行元】

OA機器・複写 情報サービス・測量機
NSK 日商器材株式会社

〒511-0068 三重県桑名市中央町2-26

TEL:0594-21-2600

FAX:0594-21-2685

※お気軽にお問い合わせください!

